

いるまシルバーだより

一般社団法人 入間市シルバー人材センター

平成 31 年 1 月号 第 94 号



万燈まつりで入間祝い行列に参加しました

明けまして

おめでとうござります

代表理事 理事長 門原 健男もんばら たけお（正会員）

代表理事 副理事長 池上 久雄いけがみ ひさお（正会員）

業務執行理事 常務理事

高山 京子たかやま きょうこ（職員）

理事 安藤 良子やすだ りょうこ（正会員）

宇津木 教芳うづき けいほう（行政）

小笠原 輝美おがさわら てるみ（正会員）

澤田 彰さわだ てる（正会員）

中村 三枝子なかむら さんえきこ（正会員）

秋山 補男あきやま ともお（正会員）

阿部 美津子あべ みつこ（正会員）

監事

事務局職員

事務局長（兼業務執行理事 常務理事）

高山 京子

事務局係長

池島 直人

事務局主任

的場 雄太

事務局主事

小林 辰也

年頭の挨拶

一般社団法人入間市シルバー人材センター
代表理事 理事長 門原 健男

会員の皆様、入間市行政並びに市内企業の皆様には、希望溢れるお健やかな新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

平成 30 年度も第 3 四半期を過ぎ、契約金額と会員数は前年度を上回る実績で推移しておりますが、これらは関係者および会員各位のたゆみない努力の結果であり、本年も入間市シルバー人材センターは、環境変化を分析判断し前進していきたいと考えておりますので、昨年同様にご支援ご協力を宜しくお願い致します。

さて、少子高齢化が進む中で、政府の方針である一億総活躍プランに向けた取り組みの一環として、シルバー人材センターの「臨時的・短期的」「軽易」という業務範囲の要件緩和が派遣事業推進と並行して行われるようになり、更に、60 歳以上の高齢者は 3 年を超えての派遣が許されることとなりました。一方、企業に対しても、高齢者雇用が義務付けられることになり、私共としては、このような雇用情勢変化をとらえ、事業活動に活かしていかなければなりません。

その一方、高齢者の派遣や紹介が新たな事業として成り立つことから、シルバーは「地域に唯一の高齢者就労を提供する団体」ではなくなりつつあります。そのため、私達はそれらの競合団体等に打ち負けない努力が必要です。このことを踏まえ、現在検討中の「中期基本計画策定実行委員会」において、それらの具体的実施計画を策定し実行していく所存です。

今年度は委員会を 4 つに絞り、実効性のある実施計画を立案し、プランだけでなく、委員会が立案した計画を自ら実行し、その成果を確認する体制で担当理事が責任をもって計画を推進中です。また 7 つの地域班活動に於いても、自主、自立、共働、共助をもとに委員会とは別に各地域班役員のもとにセンター事業への協力と地域班独自事業計画を自ら立て、活発に活動を展開しています。これらは全て、働く事を通して健康で生きがいを実感する人生を求めるアクティブシニアの共同体である私共の基本理念に基づくものであり、会員各位の一丸となった協力体制が必須ですので、これらの事をご理解の上、ご協力頂けますよう宜しくお願い申し上げます。本年も会員皆様にとって実り多き年になりますよう、ご祈念いたします。

新年のご挨拶

シルバー人材センターの皆さまへ
入間市長 田中 龍夫



あけましておめでとうございます。

会員の皆様方におかれましては、お健やかに平成31年の新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

また、貴センターにおかれましては、「自主・自立」、「共働・共助」の基本理念のもと、社会的に重要な責務を担う団体として、日々活発に事業を続けられており、理事長をはじめすべての会員の皆様、事務局職員に対し、敬意を表すものであります。

さて、我が国の高齢化は、他の国に例を見ない早さで進んでいます。本市の高齢化率も28%を超え、4人に1人が高齢者となられている状況でございますが、一方で、働く世代の人口は減少し続けております。

まだまだ働きたいと考える高齢者の意欲を活かせる環境が、これまでに増して求められる時代に入ったと言えます。

このような超高齢社会では、貴センターの役割が非常に大きく、豊かな知識や経験を持つ高齢者の就労機会を提供するための重要な拠点として、これまで以上に大きな役割を果たしていただけるものと期待しております。

私も、昨年3月に策定した高齢者保健福祉計画に基づき、引き続き貴センターと連携して、活力ある高齢者の就労支援を行なう所存でございます。

本年5月には改元が予定され、新しい時代が始まります。会員の皆様方には、お元気で、これまで培ってこられた技能と豊かな知識、経験を活かしながら、新しい時代でのびのびとご活躍いただくと共に、会員相互の親睦、地域社会との結びつきを更に深めていただき、「笑顔とあいさつのあふれるまちづくり」の推進にご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、貴センターの益々のご発展と、会員の皆様方のご健勝でのご活躍を心からご祈念申し上げます。新年のご挨拶といたします。

* 理事会開催状況 *

第6回 平成30年9月20日

審議事項

1. 新入会員の承認について
2. 第10回元気な入間文化祭開催計画について

業務執行状況並びに一般報告事項

1. 退会者について
2. 代表理事・業務執行理事の業務執行状況について
3. 万燈祭り参加について
4. 第4回親睦旅行実施結果について
5. (公社)富谷市シルバー人材センター視察について

第7回 平成30年10月25日

審議事項

1. 新入会員の承認について
2. 会員募集委員会の委員選任について

業務執行状況並びに一般報告事項

1. 退会者について
2. 会員活動の手引き発行について
3. 西部ブロック正副理事長研修会について

第8回 平成30年11月22日

審議事項

1. 新入会員の承認について

業務執行状況並びに一般報告事項

1. 退会者について
2. 訴訟事案の処理経過について
3. 公益財団法人いきいき埼玉により会計監査及び実施指導について
4. 万燈祭り参加結果について
5. 第4回元気な入間ウォーキング大会開催結果について

委 員 会 報 告

総務委員会

委員長 高山 京子

平成 30 年 9 月から新しい委員となり、以下の内容を検討し実行してまいりました。

- ① 会員入会促進については、毎週水曜日に開催される入会説明会実施に向け準備や受付を担当し働く意欲がある元気な高齢者を入会へ導きました。
- ② 11 月に開催された、第 4 回元気な入間ウォーキング大会については、実行委員会を 80 名で組織し、全体会議を 2 回重ね、当日を迎えました。分担は総務・広報・救護・給食・安全・中継と担当毎順調に役割を果たし、大会が無事終了することができました。多くの参加者からも喜ばれ「楽しかったこれからも続けて欲しい」と嬉しい声が寄せられました。
- ③ 3 月に開催される第 10 回元気な入間文化祭は実行委員を 50 名で組織し開催する予定です。

今回の文化祭は、第 9 回迄の内容を見直して、開催日を 3 月 9 日（土）1 日とし、代わりに市内巡回バスの運行することを盛り込み、多くの方々に足を運んでいただけることに期待しております。

また、早くも 10 回目を開催することができますのも、会員の皆様のご協力やご尽力の賜物と感謝しております。最後に今後の委員会の予定は、契約更新時期に「お客様（就業先）への満足度調査」を実施します。調査全般を総務委員会で取組み、お客様へのサービス向上や就業先の拡大に寄与してまいります。このように、総務委員会の役割は多岐に渡っておりますが、会員の皆様をはじめお客様や市民の皆様に満足していただけるよう委員会活動を推進してまいります。

安全・適正就業委員会

委員長 小笠原 輝美

2018 年の 9 月に委員会が発足しました。これまで「平成 30 年度の活動計画書」に基づいて安全パトロール、交通安全講習会等を実施しました。今後も適正就業研修会、安全就業研修会、健康講習会、普通救命講習会(AED)等を計画しており、安全と適正就業の在り方、重要さについて、再認識していただくことにしています。安全・適正就業委員会としてやるべきこと、特に安全については、今後も全力で取り組んでいきたいと考えています。「事故ゼロ」を達成することは非常に難しいことだと思っておりますが、安全就業意識を強く持って行動することが大事であると考えています。

- ・ 第一に、安全を全てに優先して行動する。
- ・ 第二に、安全就業規程の「安全心得」を守って作業に従事する。

会員一人ひとりが、かけがいのない人であり、事故はその人とその家族をも不幸にしてしまいます。「事故ゼロ」に少しでも近づけられるように、お互いに注意し地域社会に少しでも貢献出来たら素晴らしいことだと思っております。

会員募集委員会

委員長 中村 三枝子

平成 30 年度 9 月より新メンバーで、会員募集委員会がスタートしました。

今年度は、月 1 回の委員会とポスター作り・ポスティング等を計画しました。第 5 水曜日には入間市の各公民館で、出張説明会を実施します。平成 30 年度は女性会員を増やす計画をしています。中央公民館と東藤沢公民館では、女性を対象として出張説明会を実施します。

出張説明会は 2018 年 10 月 31 日（水）高倉公民館、2019 年 1 月 30 日（水）久保稻荷公民館

2019 年 5 月 29 日（水）中央公民館（女性対象）、2019 年 7 月 31 日（水）東町公民館

2019 年 10 月 30 日（水）東藤沢（女性対象）です。今後とも皆様のご協力をよろしくお願い致します。

広報委員会の業務は決められた期限にシルバーだよりを発行しなければなりません。その中で常に新鮮さを保つことに挑戦し、発行したシルバーだよりを一人でも多くの人に読んで貰う様にすることが委員の使命でもあります。そのためには一目で見たくなるような、見たら思わず読みたくなるような、そして次回の発行が楽しみになるような、そんなシルバーだよりにすることが委員の役目だと思っています。会員の皆さんからの情報提供をどんどんして貰い、会員の、会員による、会員のための「シルバーだより」にしていきたい。情報は常時受け付けます。

秋晴れに恵まれた 10月27(土)・28日(日)の入間万燈まつりは大賑わいでした。会員40名はテントの中では食品作り、屋台の外では歩く人に声をかけて販促、元気に祭りを盛り上げておりました。三色餅・甘酒・フランクフルト(約1,700個)は完売となり、夜の入間祝い行列は「元気な入間阿波踊り愛好会」を先頭に楽しさ溢れる参加でした。



豊岡東部地域班活動状況

豊岡東部地域班班長 青木 弘

豊岡東部地域班は会員総数182名(平成30年10月末現在)、年度当初より17名増えております。平成30年度の主な活動としては年2回のボウリング大会、12月の望年会(忘年会)を計画しております。既に1回目のボウリング大会は昨年7月29日に「サイオスボウル」で開催しました。今回は豊岡西部地域班との交流を深めていくために多田班長を含め7名、本部より新執行部の門原理事長・池上副理事長・高山事務局長と池島係長・的場主任・小林主事の6名、市民3名、計29名の方に参加いただきました。2ゲーム行い、当地域班の平山宏さんがトータル355の圧倒的なスコアで優勝、準優勝は西部地域班の石川博明さん、3位は関崎勝利さんといずれもハイレベルな方々でした。次回は1月末開催予定ですので皆様の参加をお待ちしております。今年度の入間市万燈まつりは豊岡東部地域班・豊岡西部地域班・金子地域班の担当となり開催両日共、稀にみる秋晴れで当地域班からは19名の方にご協力頂き厚く御礼申し上げます。写真はご協力いただいた皆様です。



宮寺・二本木地域班活動報告

宮寺二本木地域班班長 向山 文本

宮寺二本木地域班は会員総数 105 名で 8 つの分会で構成し、ともに同じ地域に住む会員の交流を深め相互の絆を深めていこうと活動をすすめております。平成 29 年度は

① 11 月にグランドゴルフ大会

② 1 月には新年懇親会

③ 2 月にはやまゆり荘周辺道路のごみ収集のボランティア活動をそれぞれ実施し、参加された会員は相互に懇親を図りながら、楽しく実施しております。平成 30 年度においても、この 3 つの行事を活動の柱として活動を盛り上げていきたいと考えております。

そして今年度は、新たにやまゆり長寿フェスティバルの出店を東金子地域班と共同で担当することとなり、カレー、フランクフルトの販売を行いました。地元の皆さんとも交流をはかりながら行い、目標も達成するなど、会員にとっては楽しく充実した一日となりました。



親睦交流旅行に参加して

1号車 土井 雅博

9月8日(土)シルバー人材センター主催「親睦交流旅行」に参加させていただきました。各集合場所を経て参加者全員がそろったバスの中では早速、何曲か合唱して旅行の雰囲気盛り上げつつ足利学校に到着しました。学校の歴史や各建物などの説明の中で印象に残ったのは、字降松(かなふりまつ)です。読めない字やわからない言葉をこの松の木に結んでおくと翌日にはフリガナや注釈が付いていたとのこと。その後足利学校の隣にある鑿阿寺(ばんなじ)を散策し、昼食は「新田乃庄」という所で宮中料理から郷土料理へと八百余年にわたる伝統と歴史をふまえた食事を堪能しました。また、ここの高さ六メートル余りの桜の大木の一本彫り「寒山像」には驚きました。次の大光院では集合写真を撮りしばらく散策し、一路入間へと向かいました。途中、上里カンターレで小憩し、バームクーヘンや焼菓子など、思い思いのお土産を買い求め、再びバスの中では、カラオケあり、ビンゴゲームあり、クイズありと眠る暇もない?位に楽しい時を過ごすことができました。事務局の方々、そしてバスの中で雰囲気を盛り上げていただきましたの方々のご尽力に感謝するとともに、またお会いできることを楽しみにしたいと思います。



はじめに田中龍夫
入間市長のご挨拶

第4回元気な入間ウォーキング大会



晴天の中、ウォーキングはスタート
今回の参加者は総勢243名でした
暖かい日差しに思わず半そでの人も



歩いた後は、焼きそばととん汁をお楽しみいただきました

親睦交流旅行に参加して

2号車 権代 ヤス子

去年は、キャンセル待ちでしたが今年は一緒にシルバーで働いている人から声をかけて頂き行くことにしました。時間どおりに出発し、入間インターに入っても渋滞にもならずスムーズに流れていました。車内では理事長さん始め役員さんの挨拶が済み、さっそく飲み物やお菓子を配られ、仲間の人達と話が弾み、おしゃべりに夢中になっていると、クイズの用紙が配布され、用紙にはシルバー人材センターの事、埼玉の事が書かれていました。クイズの結果が発表され、私が出来た点数は半分位でした。楽しい一時が終わり予定の足利学校に到着しました。この学校は、有名で歴史がある所なので入った瞬間にチョット足がすくんでしまいました。学校見学が終わり皆さん待ちに待ったお食事の時間になりました。お食事処「新田の庄」と呑龍様は私の姉が太田に住んでいましたので、食事したこともあり懐かしかったし、とても美味しかったです。帰りのバスでは、ビンゴゲームがスタート、皆さん眠ってなんかいられません。皆さんと遊ぶとすご〜く楽しいですね。景品も手作りとても良く私は手作りのカード入れが当たりました。作ってくださった方々に感謝ですね。次は、カラオケが始まり退屈する事なく、無事入間インターを下りました。この様な企画を考えたりする役員の方々、御世話して下さいました。次回を楽しみにしています。



シルバー人材センターの皆様へ

イオン入間店 店長 船渡川 晴彦

新年あけましておめでとうございます。

会員の皆様におかれましては穏やかに新年をお迎えの事とお喜び申し上げます。

シルバー人材センターの皆様には、買い物カートの回収や生鮮作業場の清掃など、非常に大切なお仕事を円滑に行って頂き、あらためてお礼申しあげます。いつも元気にテキパキと、しかも、お客さまにも笑顔で丁寧にあいさつされているお姿には、若い従業員も見習わなければならないと思っております。



カート回収では、広い駐車場の中を安全にスピーディに作業して頂いております。また、生鮮作業場の清掃では、夜、製造が終了した後、衛生的にも非常に綺麗に実施頂いており、本当に助かっております。イオンは開店 15 年を迎えましたが、これからもシルバー人材センターの明るく元気な皆様と一緒にしてお客さまに更に気持ちよくご利用いただけるよう、地域の皆様のお役に立てるショッピングセンターを目指して参ります。会員皆様のご健勝を心から祈念申し上げます。

仲間の職場紹介コーナー

イオン入間店で働いている仲間の様子を紹介します。作業は、次の 2 つがあります。

1. カート回収、カゴ整理

20 名で、朝 8 時 30 分から夜 10 時までローテーションで働いております。カート回収にあたってはお客様にぶつかけたりしない様、声かけをしながら安全優先で 7~8 台をバンドで締め運んでおります。駐車場も広く(地下、平置、2 階、3 階)回収には 1 万 5 千歩から 2 万歩程動きますので体力的にも重労働です。特に「火曜日」、「感謝デー」等には在庫数に限りあり、多勢のお客様がいらっしゃいますのでカート回収には急を要し、1 台でも多く探して集める事になります。

2. バックヤードの加工室清掃

6 名で毎日 3 名でローテーションで作業しており、各室の床、グリストラップ、排水溝等です。時間は午後 7:00~10:00 の 3 時間です。食品を扱うところですので、細心の注意を払い、清潔第一で作業をしております。まず洗剤を散布し、ブラシで汚れを落とし、水を流し、ゴムワイパーで水切りを行います。時間的に短時間ですが、ていねいに作業しております。どちらの仕事もお客様第一で作業をして、イオン様にご迷惑をおかけしない様頑張っております。



☆第10回 元気な入間文化祭を

開催します☆

第10回元気な入間文化祭の開催について、今年度の事業計画に基づき、次の要領で開催されます。今回、50名の会員が実行委員として委嘱され実行委員会が組織し、準備作業が進められています。

開催概要は、昨年10月1日発行の「会員の皆様へお知らせ」にて既にご案内しており、現在まで決定されている事項について、改めてお知らせいたします。

●開催日

平成31年3月9日(土) 1日間
作品搬入・会場準備 3月8日(金)

●巡回バス

停留所・時刻表は、ホームページに掲載し、事務所にも備え付けます。

●会場

入間市勤労福祉センター
入間市シルバー人材センター

●開催内容

① 作品展示の部

写真・絵画・書道・編み物等手芸陶芸・華道・工芸・俳句や短歌・絵手紙などの作品を展示します。

(会場の制約がありますので、大型の作品はご遠慮願います。)

② バラエティーショーの部

サークルの発表・就業会員体験発表・ミニコンサート・ダンス・踊り・カラオケなど、市民と共に楽しめる舞台を創造します。

③ 出店の部

各種模擬店・新規「物産店」を検討中
(会員・地域班などの出店で構成)

●運営組織

第10回元気な入間文化祭実行委員会が、企画・運営にあたります。

●作品の出品・出演・出店の申し込み等

☆ 申し込み締切日 1月31日(木)

☆ 申込書は、センター窓口にあります。

☆ 作品の搬入日時

3月8日(金) 午後1時～午後4時まで

☆ 作品の搬出日時

3月9日(土) 文化祭終了時から



今年は、巡回バスを運行！
停留所と時刻表は、2月下旬ホームページや事務所に掲載しますので、ぜひご利用下さい。

輝く女性の会 (愛称：さくらんぼ)

会長 高田 房美

平成30年度 後半活動報告及び計画

平成30年

- ・10月27～28日 入間万燈まつり参加
- ・11月10日 第4回元気な入間ウォーキング大会(シルバー人材センター) 参加
- ・12月2日 いるま生涯学習フェスティバル参加

平成31年

- ・2月12日(火) 委員会・絵手紙
- ・3月5日(火) 委員会・こけ玉作り
- ・3月9日(土) 第10回元気な入間文化祭(シルバー人材センター)

平成30年9月29日に「笑いヨガ」を彩の森入間公園にて行いました。雨にもかかわらず多くの方に参加していただき公園内が笑いで吹き飛ばされそうでした。また忙しい中お休みにもかかわらず、副理事長、事務局長そして男性の方にも出席いただきありがとうございました。これからももっと楽しい行事を考えていきますので一人でも多くの方の参加をお待ちしております。

ハイキングの会羽村堰・玉川上水を行く

黒澤 利光

10月14日(日)羽村堰・玉川上水へハイキング。松本会長以下16名が参加しました。青梅線小作駅へ移動、南口から福生駅まで約8kmの歩きです。

9時30分出発し、羽村市最古の阿蘇神社へ歩を進め今日の無事を祈る。豊作の柿を横目に一峰院へ到着、鐘楼を構えた門は美しい洪水時の緊急連絡用の鐘との事。寺南面の田圃の縁を周り羽村堰へ、堰は江戸初期の1653年に玉川兄弟により開削された。四谷大木戸まで約43km、工期8カ月の突貫工事、建設機械もない時代の労苦が偲ばれた。堰は現役で多摩川の水が満ち石垣も確りしている。羽村市郷土博物館を見学後昼食。玉川上水右岸沿いを、女性3人組を先頭に歩く。時々小鳥の囀りを聞き、上水を鯉が泳ぎ、子鴨が遊ぶ東京の自然の中を至福のひと時だ。しばらく歩き東海居へ着く、ここは上水開削時の盛土の上に建つ、尼さんが住んだ駆け込み寺でコーヒーを頂き一休みする。古井戸から、古の人足の轆(ひし)めき声が聞こえたような気がした。一路福生駅へ14時45分無事到着解散。



事務局職員から新年のご挨拶

本年も会員の皆様と共に、地域の皆様に喜ばれるセンターを目指して参ります。各種イベント等で皆様に会えるのを楽しみにしております。本年もよろしくお願い致します。

【事務局からお知らせ】

配分金明細書について

毎月の配分金明細書の発行を希望する方は、センターまでお申し出下さい。毎月20日頃にセンター窓口にてお渡しをしております。なお、郵送は行っておりませんのでご了承下さい。また、3月の確定申告で使用する1年間の配分金の合計額が記載された、「配分金支払証明書」については、平成30年に配分金が支給された方全員に翌年1月下旬に郵送しております。

個人情報漏洩を防止する為に事務所内の入室を制限させていただいております。

当センターでは、多くの個人情報を取り扱っております。いわゆる「オレオレ詐欺事件」が多発している中、最善の注意をしておりますが、平成29年6月1日に個人情報保護法改正のため、新ルールが制定されました。住所・氏名・電話番号・性別・年齢など基本的な情報のほか、「要配慮個人情報」や「トレーサビリティ(追跡可能性)の確保」、「データベース提供罪」、「5,000人要件の撤廃」などが新たに規制強化事項となりました。センター事務所に情報が溢れている中、皆さんが室内に入室されることで管理の不徹底が指摘されます。そのようなことから皆さんの室内の入室を制限させていただいておりますこと、ご理解とご協力をお願いいたします。また、職群班や地域班の役割で個人情報を管理されている方も同様の意識をもって取扱いに十分ご注意くださいようお願い申し上げます。

福祉・家事援助事業班

研修を実施しました

現在、福祉・家事援助事業班で就業している女性会員は50名程います。就業内容は、高齢者宅のお困り事のお手伝いとして様々な仕事をしております。例えば部屋や風呂の掃除・洗濯や買い物、病院の付き添いや薬の受取りなど多岐にわたります。高齢者の方々に感謝される中、自己流になってしまうことや個人宅ならではの依頼など、県内の事例をもとに研修を実施しました。研修内容は、県内事例の他に「フレイル予防講習」や「シルボンヌスカーフの巻き方」などを2日間で総勢40名の女性会員が和やかに受講しました。福祉・家事援助事業は期待される分野です。女性会員の仲間と楽しく仕事を始めませんか。お問合せは大橋、庄司まで。04-2935-0288



就業開拓員です

今年もよろしく

お願いします

仕事先の情報や相談など、担当者名を覚えていただきますと、連絡もスムーズにできると思います

飯島 則夫



皆様、日々の就労ご苦労様です。私は就業開拓2年半になります。週3日の勤務。趣味は家庭菜園、ゴルフ、ソフトラボで忙しい一週間です。

黒木 幸二



2月に会員になり、開拓員で一番若い若輩者です。アウトドア大好き人間です。会員の皆様の来訪をお待ちしています。

鈴木 健二



6月に入会した新人ですが、会員の皆様には誠意をもって対応して参ります。宜しくお願いたします。

就業相談会を開催しています

日時 毎週水曜日 午後1時30分から

会場 勤労福祉センター大会議室

内容 仕事先の情報や相談など、担当者と直接話ができます。

※第5週の水曜日は出張説明会を各公民館の持ち回りで実施しています

山中 勝人



近藤さんの後任です。近藤さんの方が良かったと言われないよう、フォローさせていただきます。宜しくお願いいたします。

大屋 裕



新規就業のお世話、就業の巡回と会員の皆様とのコミュニケーションを大切に、日々活動しています。

友光 盛男



田中さんの後任です。会員の皆さまと共に頑張らせていただきます。趣味は家庭菜園、登山です。

編集後記

あけましておめでとうございます

平成30年9月から広報委員のメンバーが変わりました。新メンバーは委員会報告の記事をご覧ください。昨年は木枯らし一号もなく、温かい初冬でした。それに反し世の中はなんと騒がしい一年だったことでしょう。今年が良い年になると良いですね。シルバーだよりは昨年の7月発行より全面カラーになりました。誌面の変化にお気づき頂きましたでしょうか。今年も私たち広報委員と致しましては皆様の期待にこたえるよう頑張っていきます。皆様も皆様の声が聞こえるように、また届くように情報をお寄せください。お待ちしております。会員のためのより良いシルバーだよりになる様みんな頑張りましょう。今年も皆様が健康で澆刺として活躍される様お祈り申し上げます。

(文責 広報委員会委員長 澤田 彰)

会員数

平成30年12月6日現在
男 969名
女 391名
計 1,360名

発行所

一般社団法人
入間市シルバー人材センター
〒358-0014
埼玉県入間市宮寺4102-288
TEL 04(2934)5350 (代)
FAX 04(2934)5307
E-メール iruma@sjc.ne.jp

みんなの広場

縁起の良い長寿の話

冬の夜空が暗くなったころ、南の地平線近くに、カノープスという明るい星が見えてきます。いつもは見えにくい星なので、一度この星を見ると長生きができるということで、「長寿星」と呼ばれています。年始にあたって、縁起の良いこの星を探してみたいかたがでしょうか。下の写真は桜山展望台で友人が撮影したものです。



しあわせな話

昨年も家族みんなが健康で楽しく過ごすことが出来ました。平成31年も幸せがいっぱいやって来るように、ミニ門松を手作りして新年を迎えようと思っています。我が家はマンション暮らしなので、左が黒松(雄松)、右に赤松(雌松)で作ったミニ門松を玄関に飾り、家族の幸せと繁栄を祈願したいと思っています。

きれいな桜堤の話

霞川の桜堤は観光50選に「桜のシーズンには多くの花見客で賑わう霞川沿いには、豊高橋から大和橋まで100本以上の桜が立ち並んでいます。」と紹介されています。この桜も樹齢50年以上がたち、太い幹には空洞が目立つ古木となってきています。しかし河川の堤には、樹木の植え替えが困難なようです。でも、ず〜と永くこの景観を残し続けたいですね。



かわいい動物たち

入間川を散策していたら、川沿いの草むらから現れた可愛いイタチと目を合わせました。次は加治丘陵のウォーキングでカモシカに会えることを楽しみにしています。



↑入間市 HP より

みんなの広場事務局より

皆さまからの投稿をお待ちしております

文芸(詩、俳句、短歌、川柳)、日頃体験した諸々のこと(面白いこと・うれしいこと・お得なこと等)教えてください。

原稿は自分で書かなくてもいいですよ。

取材に伺いますから話だけでもお聞かせ下さい。

会員のいろいろな話題が出る様な「みんなの広場」にしていきたいと思います。

連絡・問合せは下記にお願いします。

広報委員会委員長 澤田 電話：090-2473-2816

広報事務局 的場 電話：04-2934-5350